

第1回 茶道文化検定 Web版

主催：一般財団法人 今日庵 茶道資料館

「茶道文化検定」が「茶道文化検定Web版」に
生まれ変わります

受検期間

令和3年

期間中は24時間受検可能

11月5日(金)~11月14日(日)

受検料(税込)

4級 1,000円、3級 2,000円、2級 3,000円、1級 5,000円

申し込み方法・期間

申し込み方法・期間についてはホームページで順次発信します。

受検資格

年齢・茶道経験・流儀等の制限なし

※2級受検者は3級合格者に限る

※1級受検者は2級合格者に限る

(旧茶道文化検定合格者は合格認定番号がそのまま使えます)

令和3年度からインターネットで、パソコンやスマートフォンから受検していただける
「茶道文化検定Web版」を実施いたします。

詳細については、茶道文化検定公式サイト(<http://www.chado-kentei.com/>)で告知します。

このような問題が出題されます!

問一

宗旦門下で三河(愛知)吉田城主 小笠原家のお茶頭が書いた
茶の湯伝書の名前は何ですか。

- ① 『利休百会記』 ② 『茶道便蒙鈔』 ③ 『源流茶話』 ④ 『茶器名物集』

[出題：第7回茶道文化検定問題集3級/参考：茶の湯がわかる本 p.53]

問二

天正13年(1585)豊臣秀吉は御所に参内し小御所において禁中茶会を行っていますが、
この時の天皇は誰ですか。

- ① 後水尾天皇 ② 後西天皇 ③ 正親町天皇 ④ 孝明天皇

[出題：第7回茶道文化検定問題集2級/参考：茶の湯をまなぶ本 p.33]

解答：問一②、問二③